

令和6年8月1日

管内組合員の皆様へ

日向川土地改良区 工務課
(事務連絡)

7.25 豪雨災害による施設被害状況と今後の見通しについて（第二報）

先週の豪雨災害以降、頭首工の被災によって取水が出来ず組合員の皆様にご心配をおかけしております。現在も全力をもって復旧の対応に当たっておりますが、配水がままならない状況が続いておりますこととお詫び申し上げます。7月26日付で出しました被災情報（第一報）に続きまして、状況の変化がありましたので被災情報（第二報）としてお知らせいたします。

<日向川頭首工（日向川）>

8月1日に下流水路の土砂閉塞が解消し、段階的な通水を再開しました。しかしながら、排砂門の巨木は解決が困難であるため（河川水位が高く施工不可能）、取水と配水は今後も不安定な状況が続くことが予想されます。

[日向川頭首工]



<荒瀬川頭首工（荒瀬川）>

7月31日に下流水路の土砂閉塞が解消し、通水を再開しました。しかしながら、排砂門の巨木が解決しておらず、安定した取水が困難な状況です。各集落への雑用水程度（必要水量の1/3以下）しか配水は出来ません。

[荒瀬川頭首工]



[日向川頭首工（導水路）]



[遊佐幹線用水路（地山崩落）]



< 草薙頭首工（最上川） >

頭首工以下の導水幹線用水路（旧松山町・山寺地内）が150mにわたって地山の崩落によって閉塞しました。現在、大町溝土地改良区が全力をもって撤去に当たっておりますが、配水可能になるのは早くとも来週以降になる見込みです。

左岸地区（総バ、東平田、平田、北平田、西荒瀬）に関しては最上川からの用水が主力であるため、閉塞の解決を待つて本運転となります。出穂を迎えて問合せが多数寄せられておりますが、今しばらくお待ちいただきたくお願い申し上げます。

[草薙頭首工までの管理道路]



[導水幹線用水路（土砂閉塞）]



今後のかんがい状況と皆様へのお願い

頭首工の問題が長期化して安定取水が出来ない場合、昨年の大干ばつと同程度もしくはそれ以上の干ばつとなり、厳しい状況になることが予想されます。組合員の皆様に改めましてお願いですが、ほ場の水尻への板入れによる貯水をお願いいたしますとともに、かけ流しは行わないよう給水栓の止水の徹底にご協力下さい。かけ終わった後は必要としている他のほ場のための止水を何卒お願いいたします。

数十年に一度と言われる規模の災害によって当区では多くの施設が被災しております。例年通りの配水やかんがいが出来ないことを前提として水の管理をお願いいたします。

今後の情報の提供について

今後の情報は日向川土地改良区の HP に「お知らせと」して順次掲載して参ります。取水・配水に関する情報が欲しい方は下記 URL からご覧ください。

<https://www.nikkogawa.or.jp/>（入力もしくは日向川土地改良区で検索下さい）